

ふくしま看護★フェスタ 2026

実施報告書

開催日：令和8年5月16日（土）

会場：福島県看護会館みらい

主催：公益社団法人福島県看護協会

1. 開催概要

5月12日は「看護の日・看護週間」事業
県民向けイベント

看護の日
看護の心をみんなの心に

うれしい! たのしい! 看護師!
**ふくしま
看護★フェスタ2026**

5.16(土) 10:00~15:30

会場 福島県看護会館みらい
〒963-8871 郡山市本町一丁目20番地24号 TEL. 024-934-0512
無料駐車場はありますが数に限りがございます。公共交通機関をご利用ください。

予約不要! 参加無料!

ステージイベント(ステージエリア)

10:30~ 一条末悠トークショー&ダンス
「自分の好きなことをみつけ、出逢い、努力を重ねることが未来を拓く」というメッセージを若者へのエールとして発信! 世界に通用する人は、どんな景色が見えているのでしょうか!」

11:30~ アクロバットダンスパフォーマンス
福島県で唯一アクロバットパフォーマンスが指導する教室「KONアクロバット・体操教室」のみなさんがパフォーマンスを披露! 身体を動かす楽しさを感じよう!

13:00~ 一条末悠トークショー&みんなでダンス!
福島県看護協会は、みなさまの健康に寄与する団体として、これからも県内の看護職の皆様とともに歩んでまいります。末悠さん、KONアクロバット・体操教室のみなさん、会場のみなさん、みんなでワッショイ! 福島県の看護職を応援しよう!

プロジェクションマッピング・Café(カフェエリア)

11:00~15:30
「終末期医療空間演出」や「看護現場で働いているように感じる看護職」をテーマにしたプロジェクションマッピングを開催! カフェでは、美味しいスイーツ(有料)とともにまるで実際の現場にいるような体験をお届けします!

出店 和菓子(まとい) ●わくわくぼろ ●パン工房ポニーノ ●小史の和菓子

他にもいろいろ! イベントやってます! 裏面をチェック!

※各イベントは、天候・その他の理由により変更・中止となる場合がございますので予めご了承ください。

主催 公益社団法人福島県看護協会

後援 福島県教育委員会・郡山市・福島県医師会・福島県歯科医師会・福島県薬剤師会・福島県病院協会・福島県看護学校協議会・福島県福祉会・福島県新聞社・NHK福島放送局・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・ラジオ福島・ふくしまFM(隔年)

県民と看護職がつながり、看護の魅力や役割、健康づくりへの貢献をわかりやすく発信!
ふくしま看護★フェスタ2026

看護の仕事や学びを体験! (看護体験エリア)

10:00~15:30

ベビー人形抱っこ妊婦体験
助産師の資格をもつ大学の先生から赤ちゃんケアなどの技術を学びます!

大切な人を感染から守ろう!
本格的にPPE装着! フォトスポットあります!

進路相談コーナー
看護職を目指す方、関心のある方、お気軽にご参加ください。看護学校の選び方や奨学金等お問い合わせします。
福島県看護学校協議会の皆様に対応!

明日からできる人命救助
災害時等は、行政や消防など他団体と連携・協働します!
AED
郡山消防署救急係の皆様が心臓マッサージなどを実演!

ユニフォームを着て、看護技術を体験しよう!
血圧測定や車椅子の操作などを学ぼう!
聴診器で身体の音を聞いてみよう!
それ行け! けいけいの看護婦さん! フォトスポットあります!
知りたい! 知らない! 新しい情報をゲット! ノベルティがもらえるかも!

看護に関連する企業・団体の展示も充実!
あいコープふくしま・会田病院・一条工務店・エシカル郡山・ちいきステーションtaivo・東京海上日動あんしん生命保険・東洋羽毛

ドクターカー・ラピッドカー・キッチンカーがくる! (駐車場エリア)

10:00~15:30

キッチンカー出店
●保護猫カフェlove.lab
●くうたの子屋
●グループはいちやん
●やんこキッチン
※各キッチンカーの営業時間・内容は各キッチンカーのHPでご確認ください。

●協賛 会田病院/一財大記念財団/一財大田総合病院/一福会病院/今泉西病院/北福島医療センター/長羽総合病院/白河病院/総合南東北病院/中村病院/徳厚生病院/むらた中央病院/聖徳総合病院/南相馬市立総合病院/南東北第二病院/有隣病院/一条工務店/エディン/ガイソーホームテック/サンルート浜賀川/鈴奈洋行/東邦ITヒューマンソリューションズ/東北ダイケン/ドロップス/日進堂印刷所/日本生命保険相互会社/プランニング (他2企業)

●協力 郡山消防署/KONアクロバット教室/総合南東北病院/大王製紙/ナガレベン/福島県看護学校協議会/ヨークベニマル(郡山)

350 人

来場者

21

参加企業・団体

46 件

協賛等

10 件

出展

看護の魅力を、体験型イベントを通じて県民に分かりやすく伝え、身近に感じてもらうことを目的に開催しました。将来の担い手である中高生や若者をはじめ、地域社会に看護の役割と大切さへの理解と支持を広げる機会となりました。

主なプログラム

- ・ 一条未悠トークショー & ダンス／みんなでダンス
- ・ アクロバットダンスパフォーマンス
- ・ プロジェクションマッピング・カフェ
- ・ 看護体験（ベビー人形抱っこ、妊婦体験、人命救助、看護技術、感染対策等）
- ・ 企業・団体展示、ドクターピットカー、キッチンカー・飲食販売

看護の日・看護週間

近代看護を築いたフロレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。この一日を含む一週間を看護週間とされています。

ふくしま看護★フェスタ2026開催しました

今年は福島県看護会館みらいにて開催いたしました。看護体験コーナーや、進路相談、プロジェクションマッピング、ドクターカー乗車体験など、どのブースも大盛況でした。県民と看護職が直接つながり、看護を身近に感じてもらえるイベントになりました。

実行委員長から一言

「看護」をより身近なものとして感じてほしい。そして、ご自身や大切な方の健康。これからの暮らしについて考える大切な時間にしてほしい。そんな思いを込めて企画したこのイベントは、地域の皆様や多くの医療機関・企業の支えにより、350人の笑顔が広がる温かな一日となりました。会場に満ちた活気は、看護という仕事の持つ力を改めて教えてくれました。これからも、次代を担う若い世代や地域の皆様とともに、看護の素晴らしさを伝えることのない魅力が分かち合える場を創り続けていきます。

カフェエリア

従来のイベントなどエンタメのみならず終末期医療空間や、看護演習では現場で働いているような空間を演出するプロジェクションマッピング。今回は福島県東部市「夜ノ森ノ里」など景色を見ながらゆっくりリラックスできる場を提供しました。

プロジェクションマッピング

会場には5台のキッチンカーも！

ベビー人形抱っこ体験

福島市出身の世界で活躍するプロダンサー・桑末悠さんの「抱っこをテーマにしたトークショー」が行われました。また、KONアクトバト体験教室の皆さんのステージも披露されました。

白衣の歴史展示

ユニフォームを着て、看護技術を体験しよう！

看護体験エリア

明日からできる人命救助

企業展示等

企業展示等に出展・出店くださいました企業様、ありがとうございました。

メッセージボード

「とどけ、感謝の輪 ふくしまの看護師へエールを送ろう」
たくさんのコメントを頂きました。

広報委員会が取材しました！

ラビット・ドクターカーの車両のデザインについてご存知でしょうか？「つなぐ」をコンセプトとしており、命を「つなぐ」、他職種を「つなぐ」、人と人を「つなぐ」など様々なものを「つなぐ」存在となるようポイントをイメージしたデザインとなっています。赤は救急、青は冷静・信頼、黄色は危険予防と配色にも意味があり、優しくと温かさを表現しているそうです。

当日の会場・体験・展示の記録（内部用正式版掲載資料より）

協賛・出展・協力の広がり

医療機関、企業、地域団体など、多様な皆様に趣旨へのご賛同とご協力をいただきました。

協賛企業・団体

医療法人呉羽会 呉羽総合病院／一般財団法人 太田総合病院／一般財団法人 大原記念財団／一般財団法人脳神経疾患研究所 附属総合南東北病院／医療法人昨雲会飯塚病院 附属有隣病院／医療法人佐藤胃腸病院 佐藤胃腸科外科病院／医療法人社団恵周会 白河病院／医療法人社団新生会 南東北第二病院／医療法人明信会 今泉西病院／公益財団法人 会田病院／公益財団法人 仁泉会 北福島医療センター／公益財団法人 星総合病院／公益財団法人 湯浅報恩会（寿泉堂総合病院・寿泉堂香久山病院・寿泉堂クリニック）／公立岩瀬病院 看護自治会／社会医療法人一陽会 一陽会病院／済生会川俣病院／中村病院／白河厚生総合病院／埴厚生病院／ひらた中央病院／福島第一病院／南相馬市立総合病院／一条工務店／株式会社エディソン／株式会社ガイソーホームテック／株式会社鈴弥洋行／株式会社東邦 IT ヒューマンソリューションズ／株式会社東北ダイケン／株式会社プランニング／株式会社日進堂印刷所／ホテルサンルート須賀川／有限会社ドロップス／日本生命保険相互会社／ほか趣旨にご賛同いただいた企業

出展・協力

公益財団法人 会田病院、東京海上日動あんしん生命保険株式会社、一条工務店、福島県病院局、生活協同組合あいコープふくしま、福島県民主医療機関連合会、株式会社ル・プロジェ、株式会社エシカル郡山 ちいきステーション toivo、日本生命保険相互会社、東洋羽毛北部販売株式会社ほか。福島県看護学校協議会、福島県立医科大学看護学部、郡山消防署、総合南東北病院、KON アクロバット教室、ナガイレーベンにご協力いただきました。

出店

株式会社 ななよん（わこうぼう）、小麦の奴隷 郡山並木店、特定非営利活動法人アイ・キャン パン工房ブォーノブォーノ、纏 郡山店、くたの子屋、クレープせいちゃん、Chako kitchen、特定非営利活動法人保護猫カフェ love.lab

広報・メディア展開

新聞による事前告知、ラジオ福島公式 X での発信、開催後の NHK 福島・福島民報・福島民友による報道など、複数媒体を通じてイベントの公益性と地域性を発信しました。



協賛企業・団体アンケート

結果の要点

- 満足度の肯定回答率：飲食販売企業 100%、協賛金のみ 100%、企業展示 75%
- 次回の参加・協賛意向：飲食販売企業 66.7%、協賛金のみ 100%、企業展示 75%。否定回答はいずれの区分にもなし
- PR・認知・地域貢献・CSR 等の効果を感じた割合：飲食販売企業 100%、協賛金のみ 66.7%、企業展示 75%
- 一般市民、学生、医療関係者との接点、認知向上、具体的な相談・対話機会が成果として挙げられた

来場者アンケート

結果の要点

- イベント満足度は「大変満足」50.0%、「まあまあ満足」44.4%で、肯定的評価は 94.4%
- 認知経路は「チラシ」「友人・知人から」が各 61.1%で最多
- 関心を持った企画は、キッチンカー83.3%、トークショー関連 77.8%、プロジェクションマッピング 66.7%、食品販売 66.7%
- 看護体験が子どもの医療職への関心につながった、心臓マッサージ等を学べた、看護の心が伝わったとの声が寄せられた
- 体験・ステージ・飲食を組み合わせた構成が、親子層を中心に滞在と回遊を生むことが確認された

成果と今後の方向性

- 県民への看護の理解促進と、親子・若者との接点創出
- 協賛企業・団体による地域貢献・CSR 活動の可視化
- 医療・健康・暮らしに関する情報を、県民に直接届ける機会の創出
- 次回は協賛説明の早期化、ブース回遊、広報・案内、出展環境を重点改善